



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 トリドール
 コード番号 3397 URL <http://www.toridoll.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 貴也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼総務部長 (氏名) 奥田 恭久
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 078-200-3430

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	58,889	12.3	3,572	△31.4	3,475	△31.2	1,016	△60.4
25年3月期第3四半期	52,434	15.4	5,204	△1.8	5,051	△1.3	2,563	5.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,189百万円 (△52.8%) 25年3月期第3四半期 2,518百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	25.86	—
25年3月期第3四半期	65.28	65.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	50,699	15,564	30.2
25年3月期	45,105	14,978	32.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,318百万円 25年3月期 14,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	16.50	16.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,400	12.0	4,300	△39.0	4,000	△42.1	300	△90.8	7.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

Dream Dining Corporation,
 Dream Dining California, L.L.C.,
 新規 4社 (社名) Hong Kong Dream Dining (Holding)Limited、除外 1社 (社名)
 ed,
 Hong Kong Dream Dining Limited

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	39,296,600 株	25年3月期	39,285,200 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	9 株	25年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	39,295,170 株	25年3月期3Q	39,268,730 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の財政・金融政策への期待から円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費に明るさが戻るなど回復傾向がみられた一方、欧州の財政不安の長期化に加え、新興国の景気減速懸念などにより雇用・所得の改善には至っておらず、引き続き不透明な環境で推移いたしました。

外食業界におきましては、ファストフードチェーン大手が相次いで比較的高価格のフェアメニューを投入し、客単価アップを図るなど、景気の回復による個人消費の回復への期待感はあるものの、景気の不透明感から本格的な需要の回復には至らず、引き続き経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループでは、国内におきましては、引き続き主力業態であります「丸亀製麺」を中心に91店舗を出店するなど、継続して新規出店に取り組むと共に、積極的な商品施策や認知度及び顧客満足度の向上とブランドの確立に向けた施策等を実施してまいりました。

また、海外におきましても積極的に出店を進め、直営店により19店舗（子会社の増加による7店舗含む）出店したほか、フランチャイズ等（以下、「FC等」という。）により24店舗を出店するなど規模を拡大してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は前連結会計年度末に比べ、直営による店舗は98店舗増加して864店舗（うち、国内847店舗、海外17店舗）、FC等による店舗は21店舗増加して39店舗の計903店舗となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は588億89百万円（前年同期比12.3%増）となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により営業利益35億72百万円（前年同期比31.4%減）、経常利益34億75百万円（前年同期比31.2%減）、四半期純利益10億16百万円（前年同期比60.4%減）となっております。

事業のセグメント別の業績は次のとおりであります。

<丸亀製麺（セルフうどん業態）>

丸亀製麺では、引き続き経営資源を集中させ、ロードサイド68店舗、ショッピングセンター内17店舗の計85店舗を出店し、2店舗を閉店したことにより、当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は773店舗となり、売上高は535億46百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

<とりどーる（焼き鳥ファミリーダイニング業態）>

とりどーるでは、1店舗を閉店したことにより、当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は21店舗となり、売上高は18億39百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

<丸醬屋（ラーメン業態）>

丸醬屋では、1店舗を閉店したことにより、当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は16店舗となり、売上高は8億7百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

<長田本庄軒（焼きそば業態）>

長田本庄軒では、新たに1店舗出店し、1店舗閉店したことにより、当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は17店舗となり、売上高は7億32百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

<その他>

その他では、国内においては新たに5店舗を出店し、1店舗を閉店したことにより、当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は20店舗となりました。

なお、その他には「麺屋通り」、「グリル三番館」、「スージーおばさんのトマトパスタ」、「とん助」、「まきの」等が含まれております。

海外においては、直営店で6店舗を閉店し、19店舗（子会社の増加による7店舗含む）を出店したことにより、当第3四半期連結累計期間末の直営店による営業店舗数は17店舗となり、また、FC等による店舗で3店舗を閉店し、24店舗を出店したことにより、FC等による当第3四半期連結累計期間末の営業店舗数は39店舗となりました。

この結果、売上高は19億63百万円（前年同期比75.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ55億93百万円増加し、506億99百万円(前期比12.4%増)となりました。これは主に現金及び預金の増加や、新規出店に係わる有形固定資産、敷金及び保証金、建設協力金が増加したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ50億6百万円増加し、351億34百万円(前期比16.6%増)となりました。これは主に積極的な設備投資のための資金調達により、長期借入金(1年内返済予定を含む)が前連結会計年度末に比べ54億65百万円増加したことによるものです。

純資産は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ5億86百万円増加し、155億64百万円(前期比3.9%増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、89億34百万円(前年同期比51.2%増)となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は38億90百万円(前年同期比0.3%減)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益を26億66百万円、減価償却費を31億32百万円、減損損失を7億61百万円計上した一方で、法人税等の支払による支出が28億33百万円あったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は64億41百万円(前年同期比3.8%減)となりました。これは主に新規出店に伴い、有形固定資産の取得による支出が51億76百万円、敷金及び保証金の差入による支出と建設協力金の支払による支出の合計額が9億91百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は46億74百万円(前年同期比316.5%増)となりました。これは主に長期借入金による収入が110億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が55億34百万円、配当金の支払が6億48百万円あったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において、平成25年10月31日に公表しました「平成26年3月期第2四半期決算短信」における連結業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社である東利多控股有限公司を通じてDream Dining Corporationの全株式を取得いたしました。これに伴い、Dream Dining Corporation並びに同社の子会社であるDream Dining California, L.L.C.、Hong Kong Dream Dining (Holding) Limited及びHong Kong Dream Dining Limitedは、当該各子会社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、当社の特定子会社に該当し、連結の範囲に含めております。

なお、Dream Dining Corporationにつきましては、当第3四半期連結会計期間において、特定子会社に該当しないこととなりました。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,762	8,934
営業未収入金	1,265	1,335
商品	3	6
原材料及び貯蔵品	169	181
繰延税金資産	480	426
その他	844	991
流動資産合計	9,525	11,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,093	18,352
工具、器具及び備品(純額)	2,319	2,624
リース資産(純額)	3,038	3,470
その他(純額)	737	601
有形固定資産合計	23,189	25,048
無形固定資産		
投資その他の資産	235	462
投資有価証券	246	501
敷金及び保証金	4,425	4,587
建設協力金	5,406	5,807
繰延税金資産	876	1,164
その他	1,217	1,268
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	12,155	13,313
固定資産合計	35,579	38,824
資産合計	45,105	50,699
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,784	1,793
1年内返済予定の長期借入金	6,067	7,700
リース債務	175	175
未払法人税等	1,632	631
賞与引当金	241	146
店舗閉鎖損失引当金	—	38
その他の引当金	—	2
その他	5,060	4,955
流動負債合計	14,962	15,443
固定負債		
長期借入金	10,962	14,795
リース債務	3,356	3,926
資産除去債務	791	904
その他	54	64
固定負債合計	15,164	19,690
負債合計	30,127	35,134

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,348	1,357
資本剰余金	1,406	1,415
利益剰余金	11,947	12,315
自己株式	—	△0
株主資本合計	14,701	15,087
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	58	231
その他の包括利益累計額合計	58	231
新株予約権	217	246
純資産合計	14,978	15,564
負債純資産合計	45,105	50,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	52,434	58,889
売上原価	13,076	14,355
売上総利益	39,357	44,533
販売費及び一般管理費	34,152	40,961
営業利益	5,204	3,572
営業外収益		
受取利息	71	79
その他	70	145
営業外収益合計	142	225
営業外費用		
支払利息	254	274
その他	40	47
営業外費用合計	295	322
経常利益	5,051	3,475
特別利益		
新株予約権戻入益	0	6
特別利益合計	0	6
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	15
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	38
減損損失	59	761
子会社株式売却損	2	—
特別損失合計	61	815
税金等調整前四半期純利益	4,990	2,666
法人税、住民税及び事業税	2,336	1,883
法人税等調整額	90	△233
法人税等合計	2,426	1,649
少数株主損益調整前四半期純利益	2,563	1,016
四半期純利益	2,563	1,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,563	1,016
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△44	100
持分法適用会社に対する持分相当額	—	71
その他の包括利益合計	△44	172
四半期包括利益	2,518	1,189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,518	1,189

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,990	2,666
減価償却費	2,824	3,132
減損損失	59	761
株式報酬費用	43	41
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△102	△94
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△14	38
受取利息	△71	△79
支払利息	254	274
子会社株式売却損益(△は益)	2	—
店舗閉鎖損失	—	15
売上債権の増減額(△は増加)	△161	△61
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20	△9
仕入債務の増減額(△は減少)	175	△7
未払消費税等の増減額(△は減少)	△245	△24
未払金の増減額(△は減少)	203	30
未払費用の増減額(△は減少)	436	255
その他	△81	65
小計	8,297	7,004
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△256	△280
法人税等の支払額	△4,140	△2,833
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,900	3,890
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,204	△5,176
無形固定資産の取得による支出	△45	△74
敷金及び保証金の差入による支出	△642	△269
敷金及び保証金の回収による収入	49	109
建設協力金の支払による支出	△881	△721
建設協力金の回収による収入	272	313
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△335
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△110	—
関係会社株式の取得による支出	—	△186
その他	△130	△99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,693	△6,441

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	68	—
長期借入れによる収入	6,100	11,000
長期借入金の返済による支出	△4,303	△5,534
リース債務の返済による支出	△156	△154
配当金の支払額	△608	△648
その他	21	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,122	4,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59	47
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,730	2,171
現金及び現金同等物の期首残高	7,639	6,762
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,909	8,934

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。